

■診療科別上位疾患件数

<2024年症例>

科名	順位		分類名	件数	構成比 (%)	平均 在科日数
	前年	当年				
内科	1	1	J69：固形物及び液状物による肺臓炎	149	7.1%	37.0
	4	2	C25：膵の悪性新生物<腫瘍>	138	6.6%	9.5
	3	3	C34：気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	131	6.3%	11.7
	2	4	U07：エマーゼンシーコードU07	102	4.9%	20.6
	5	5	C22：肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	94	4.5%	13.4
	-	6	J15：細菌性肺炎、他に分類されないもの	80	3.8%	18.1
	6	7	K80：胆石症	64	3.1%	13.2
	7	8	E11：2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM>	55	2.6%	19.5
	-	9	N10：急性尿細管間質性腎炎	47	2.2%	16.1
	9	9	N39：尿路系のその他の障害	47	2.2%	22.6
循環器内科	1	1	I50：心不全	117	48.5%	35.3
	3	2	I20：狭心症	17	7.1%	3.8
	2	3	I25：慢性虚血性心疾患	12	5.0%	3.2
	5	4	I44：房室ブロック及び左脚ブロック	9	3.7%	16.3
	7	5	I48：心房細動及び粗動	8	3.3%	10.5
	3	5	I21：急性心筋梗塞	8	3.3%	10.3
	-	5	T82：心臓及び血管のプロステーシス、挿入物及び移植片の合併症	8	3.3%	8.4
	7	8	I35：非リウマチ性大動脈弁障害	7	2.9%	5.1
	-	9	E86：体液量減少(症)	4	1.7%	22.3
	-	9	J15：細菌性肺炎、他に分類されないもの	4	1.7%	9.0
脳神経内科	6	9	I26：肺塞栓症	4	1.7%	22.3
	1	1	I63：脳梗塞	136	59.4%	29.0
	4	2	G45：一過性脳虚血発作及び関連症候群	12	5.2%	7.9
	3	2	G20：パーキンソン<Parkinson>病	12	5.2%	30.3
	2	4	G40：てんかん	8	3.5%	24.4
	9	5	H81：前庭機能障害	7	3.1%	13.1
	-	6	G03：その他及び詳細不明の原因による髄膜炎	5	2.2%	7.8
	-	6	G35：多発性硬化症	5	2.2%	7.6
	-	8	D43：脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	4	1.7%	16.8
小児科	-	9	G44：その他の頭痛症候群	3	1.3%	3.0
	1	1	J20：急性気管支炎	115	17.3%	4.3
	7	2	J18：肺炎、病原体不詳	56	8.4%	5.0
	-	3	J15：細菌性肺炎、他に分類されないもの	47	7.1%	5.2
	3	4	J46：喘息発作重積状態	44	6.6%	5.7
	4	5	J45：喘息	37	5.6%	4.6
	8	6	T78：有害作用、他に分類されないもの	36	5.4%	1.1
	5	7	J10：その他のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	31	4.7%	3.5
	2	8	A09：その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	29	4.4%	3.0
	6	9	A08：ウイルス性及びその他の明示された腸管感染症	26	3.9%	3.1
外科	9	10	J02：急性咽頭炎	25	3.8%	3.3
	1	1	C78：呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>	347	20.7%	4.9
	2	2	C18：結腸の悪性新生物<腫瘍>	170	10.2%	12.3
	3	3	C16：胃の悪性新生物<腫瘍>	168	10.0%	12.1
	4	4	K40：そけい<鼠径>ヘルニア	120	7.2%	5.5
	5	5	C50：乳房の悪性新生物<腫瘍>	102	6.1%	10.2
	8	6	C25：膵の悪性新生物<腫瘍>	73	4.4%	8.0
	7	7	K56：麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	66	3.9%	15.7
	-	8	C77：リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>	60	3.6%	4.3
	10	9	K35：急性虫垂炎	56	3.3%	8.6
	9	10	C19：直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	47	2.8%	5.8

科名	順位		分類名	件数	構成比 (%)	平均 在科日数
	前年	当年				
整形外科	1	1	S72：大腿骨骨折	232	22.8%	29.1
	2	2	S32：腰椎及び骨盤の骨折	155	15.3%	26.5
	3	3	M16：股関節症〔股関節部の関節症〕	110	10.8%	24.0
	6	4	M17：膝関節症〔膝の関節症〕	48	4.7%	25.0
	4	5	S22：肋骨、胸骨及び胸椎骨折	48	4.7%	25.0
	7	6	S42：肩及び上腕の骨折	40	3.9%	25.0
	5	7	S82：下腿の骨折、足首を含む	36	3.5%	38.5
	-	8	M48：その他の脊椎障害	34	3.3%	31.8
	7	9	S52：前腕の骨折	33	3.2%	15.7
	10	10	Z47：その他の整形外科的経過観察＜フォローアップ＞ケア	29	2.9%	5.5
形成外科	-	1	D17：良性脂肪腫性新生物＜腫瘍＞（脂肪腫を含む）	21	18.9%	8.5
	-	2	D23：皮膚のその他の良性新生物＜腫瘍＞	10	9.0%	5.5
	-	3	H02：眼瞼のその他の障害	6	5.4%	5.7
	-	4	L90：皮膚の萎縮性障害	5	4.5%	3.2
	-	5	T21：体幹の熱傷及び腐食	4	3.6%	45.5
	-	5	S02：頭蓋骨及び顔面骨の骨折	4	3.6%	6.0
	-	5	I89：リンパ管及びリンパ節のその他の非感染性障害	4	3.6%	7.8
	-	5	L97：下肢の潰瘍、他に分類されないもの	4	3.6%	31.0
泌尿器科	1	1	C61：前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	119	21.3%	11.3
	2	2	Z03：疾病及び病態の疑いに対する医学的観察及び評価	58	10.4%	2.3
	6	3	D09：その他及び部位不明の上皮内癌	49	8.8%	10.5
	4	4	C67：膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	46	8.2%	21.8
	7	5	N20：腎結石及び尿管結石	32	5.7%	8.6
	9	6	N10：急性尿管間質性腎炎	31	5.5%	14.3
	8	7	N13：閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	28	5.0%	3.6
	-	7	C66：尿管の悪性新生物＜腫瘍＞	28	5.0%	17.1
	3	9	C78：呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	26	4.6%	20.6
	-	10	N40：前立腺肥大（症）	16	2.9%	11.2
産婦人科	1	1	N81：女性性器脱	16	24.2%	9.8
	1	2	O80：単胎自然分娩	9	13.6%	6.1
	-	3	D06：子宮頸（部）の上皮内癌	6	9.1%	4.2
	-	4	O48：遷延妊娠	5	7.6%	6.6
	-	5	O34：既知の母体骨盤臓器の異常又はその疑いのための母体ケア	4	6.1%	9.3
	-	6	O21：過度の妊娠嘔吐	3	4.5%	21.7
	-	7	A63：主として性的伝播様式をとるその他の感染症、他に分類されないもの	2	3.0%	2.0
	-	7	C53：子宮頸部の悪性新生物＜腫瘍＞	2	3.0%	3.0
	-	7	N83：卵巣、卵管及び子宮広間膜の非炎症性障害	2	3.0%	7.0
	-	7	O02：受胎のその他の異常生成物	2	3.0%	2.0
	3	7	O62：娩出力の異常	2	3.0%	6.5
耳鼻咽喉科	1	1	H81：前庭機能障害	90	12.0%	5.4
	2	2	J32：慢性副鼻腔炎	71	9.5%	7.2
	3	3	G47：睡眠障害	61	8.1%	3.1
	4	4	C32：喉頭の悪性新生物＜腫瘍＞	59	7.9%	7.2
	6	5	J36：扁桃周囲膿瘍	47	6.3%	6.9
	8	6	G51：顔面神経障害	31	4.1%	11.4
	5	7	H91：その他の難聴	30	4.0%	9.5
	7	7	J35：扁桃及びアデノイドの慢性疾患	30	4.0%	7.8
	-	9	S02：頭蓋骨及び顔面骨の骨折	19	2.5%	4.0
	-	10	C13：下咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	18	2.4%	16.5

科名	順位		分類名	件数	構成比 (%)	平均 在科日数
	前年	当年				
歯科 口腔外科	1	1	K04：歯髄及び根尖部歯周組織の疾患	63	25.6%	3.1
	2	2	K07：歯顎顔面(先天)異常〔不正咬合を含む〕	38	15.4%	2.9
	3	3	K10：顎骨のその他の疾患	29	11.8%	7.9
	7	4	C03：歯肉の悪性新生物＜腫瘍＞	18	7.3%	12.3
	5	5	K09：口腔部のう＜嚢＞胞、他に分類されないもの	14	5.7%	3.7
	4	6	K01：埋伏歯	14	5.7%	2.5
	-	7	C04：口(腔)底の悪性新生物＜腫瘍＞	8	3.3%	36.8
	10	8	C77：リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞	6	2.4%	24.8
	-	9	S02：頭蓋骨及び顔面骨の骨折	5	2.0%	20.6
	-	10	K13：口唇及び口腔粘膜のその他の疾患	4	1.6%	9.3
	-	10	C06：その他及び部位不明の口腔の悪性新生物＜腫瘍＞	4	1.6%	10.5
救急科	1	1	F10：アルコール使用＜飲酒＞による精神及び行動の障害	9	21.4%	1.2
	2	2	H81：前庭機能障害	6	14.3%	1.5
	-	3	S01：頭部の開放創	3	7.1%	2.0
	3	4	E86：体液量減少(症)	3	7.1%	1.7
	-	5	T50：利尿薬、その他及び詳細不明の薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒	2	4.8%	1.5
	6	6	T67：熱及び光線の作用	2	4.8%	2.5
	6	7	J10：その他のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	2	4.8%	1.5

※構成比(%)＝各診療科における疾患の割合